

寿都町立寿都中学校 学校だより ～さくふう～



発行 寿都町立寿都中学校

発行日 令和6年3月25日 第12号

【今年度の重点教育目標】

「主体的に学び、適切に判断し

行動できる生徒の育成」

【生徒会「いじめ」防止スローガン】

「いじめは『やめる』

ではなく『はじめない』」

## 『この一年間に感謝して』

校長 五十嵐 邦春

3月に入り、穏やかな日が続いていますが、桜前線は例年よりも遅く南の方から北上してきそうです。寿都町でも、まだまだ寒暖の差はありますが、待ちわびた春の兆しを感じさせる季節となり、日一日と昼が長くなるのがうれしく感じる今日この頃です。3月15日、令和5年度寿都中学校卒業証書授与式が行われ、24名の3年生が希望を胸に旅立っていきました。寿都町長 片岡春雄様をはじめ、ご来賓、保護者の皆様にご来校いただき、心温まる励ましの言葉や温かい眼差しで見守りくださり、心より感謝とお礼を申し上げます。

在校生や大勢の方々が見守る中で、卒業生一人一人に卒業証書を渡し、厳粛な中にも和やかな雰囲気と中学校を離れる寂しさを残しながら終わることができました。最後の日も、3年生は本校の大黒柱として、リーダーシップを発揮してくれました。これからは、高校という新たなステージでさらに自分自身を磨き向上させ、人間的にも大きく成長してほしいと願っています。

24名の卒業生、自分の選択した道へ進むべく3年間、大変な努力を積み重ね、全員が希望の高校に進学することができることになりました。4月から新しい環境で、自らの夢実現のためにさらなる頑張りを期待しています。

今年度は、【15歳の姿】「夢や目標をかなえるため、学んだことを生かして行動できる生徒」、【今年度の重点教育目標】「主体的に学び、適切に判断し行動できる生徒の育成」をテーマに、保護者・地域の皆様のご理解とご支援のもと、本校教職員が一丸となって教育活動に取り組んできました。このような取り組みの評価結果については、保護者の皆様にお伝えするとともに、学校運営協議会委員の皆様にご説明させていただき、学校の取組について評価をいただくとともに、次年度に向けての改善点についても貴重なご意見を賜りました。新年度におきましても、皆様方からいただきました貴重なご意見を踏まえて、引き続き、学力の定着と向上、体力の向上と一人ひとりの運動能力の向上、相手の立場を理解し、思いやりの心を育てる教育を続けてまいります。

明日から春休みに入りますが、不審者や交通事故には十分注意し、この期間を有意義に生活してほしいと思っています。また、新学期に向けて、心の準備、頭の準備、身体の準備などしっかりと行い、新たな学年としての自覚を持って登校できるようご家庭でのご指導をよろしく願います。

最後になりますが、保護者・地域の皆様には様々な場面で学校へのご理解とご支援をいただきましたことに心より感謝申し上げますとともに、次年度も変わらぬご支援をお願い申し上げ、年度終了のお礼に代えさせていただきます。ありがとうございました。



# 寿 中 ALBUM March

様々な取組や生徒の様子を紹介していきます。

## 寿都で未来を語る会 (2月27日)

今年度は、寿都観光物産協会の事務局長 ○○ ○○さんを講師に招き、働く方の経験を聞くことを通して、寿都の未来や自分の将来を見つめ、進路実現に向けての目標や希望を持つ時間を設けました。○○さんの体験や寿都の観光について取り組んできた内容についてスライドを使って説明されました。生徒たちにとって寿都町の観光を通して進路について考える貴重な時間となりました。



## スキー遠足 (3月7日) ～

ニセコアンヌプリスキー場でスキー遠足を実施しました。3月初旬にも関わらず雪質にも恵まれ、生徒たちはグループで考えた計画に沿って、スキーを満喫しました。



## 予餞会 (3月11日) ～“感謝の思いを伝えたい! By 1, 2年生～

3年生との最後の思い出作りとなった予餞会が開かれました。限られた時間でしたが、1, 2年生は校内の装飾と発表係に分かれ準備を進め、出し物を披露しました。器楽部は1年生の○○さんが○○先生の伴奏のもとステージ上で3年生に向けた独奏を披露し、生徒会企画では全校で交流できるフルーツバスケットを行いました。先生方からの出し物では大いに盛り上がりました。

